

## 平成25年度第2回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨

[日時]平成25年7月9日(火) 19:35~22:00

[場所] 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

[参加者]11名:足立源樹(那覇市立病院)、垣花真紀子(沖縄県立宮古病院)、笹良剛史(南部病院)、伊藤昌徳(ハートライフ病院)、喜納美津男(きなクリニック)、増田昌人(琉大病院)、上田真(沖縄県立中部病院)、島袋恭子(那覇市立病院)、大湾勤子(国立病院機構沖縄病院)、友利健彦(北部地区医師会病院)、尾崎信弘(沖縄県立八重山病院)

[欠席者]5名:宮川真一(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)、親泊美香(ちばなクリニック)、栗山登至(琉大病院)、福地 泉(アドバンスメディカルセンター) 棚原陽子(琉大病院)、

[陪席者]1名:安里千恵美、(琉大病院)、

### <報告事項>

今回も、Skypを使用して会議を行った。

#### 1. 「平成25年度第1回及び臨時の沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会」議事要旨について

笹良部会長より、平成25年度第1回及び臨時の沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨が報告された。

#### 2. ハートライフ病院主催緩和ケア研修会について

笹良部会長より、資料2に基づき3月2日(土)に研修会が開催された報告があった。

#### 3. 沖縄県除痛率改善研修会について

笹良部会長より、資料3に基づき研修会が開催された報告があった。参加人数は113名(16施設)であった。国立がんセンターの的場先生が研究班として青森県立中央病院で除痛率調査及び介入研究を行い、実際の痛みの評価法の確立、データベースの構築、フィードバック、チーム医療の在り方について5名の先生方に講演を行ってもらった。参加者アンケート結果から、除痛率について理解できた、少し理解出たと答えた方が合わせて88%で、除痛率調査を行いたいと思う、できれば行いたいと思うと答えた方が合わせて60%であった。

#### 4. 在宅医療のための研修会について

笹良部会長より、資料4に基づき研修会のお知らせがあった。

研修会は7月中に2回計画しており、第一回目は7月18日(木)に豊見城中央病院で介護医療者向けで終末期医療・看取りの研修会を2時間程度予定している。第2回目は7月21日(日)に県医師会館で医療福祉関係者向けに高口先生を招いて講演会を行う。

## 5. 都道府県がん診療連携協議会・緩和ケア部会の発足について

増田委員より資料5に基づき、今年度より、都道府県の緩和ケア部会が発足される事が決まった報告があった。部会は年1～2回の予定。

## 6. 平成25年度がん診療連携拠点病院強化事業の新規項目（緩和ケアセンター設置）について

増田委員より、資料6に基づき、今年から新しく強化事業の新規項目に緩和ケア推進事業と就労支援事業が加わった事の報告があった。緩和ケアセンターの具体的なあり方について人員構成や活動内容に関しての説明があった。

協議事項：

### 1. 平成25年度の事業計画の優先順位について

事務局で作成した下記の事業計画の優先順位を確認し、各事業の進め方について協議された。

1. 年3回以上、緩和ケア研修会企画、実施の調整をする
2. 緩和ケアフォローアップ及び在宅緩和ケア研修会を開催する
3. 在宅緩和ケア地域連携事業
4. 疼痛除去率の調査
5. 看取りを施設で行うための勉強会の実施
6. 緩和ケアの現状調査を行い、ホスピス病棟を持つ病院・在宅医療との連携を強化する。
7. チーム医療体制の強化をする為の基礎データ収集について
8. 緩和ケア認識の普及
9. 患者会への協力
10. 行政セミナーの実施

### 2. 除痛率調査の今後の進め方について

6月29日の沖縄県除痛率改善研修会を終えて、今後の除痛率調査の進め方について、痛みの聞き取り方法や、データ集計、主治医へのフィードバックについて協議された。調査に参加する病院で調査方法を選択できるようにいくつかのマニュアルを作成してはどうかと提案が出さ

れた。今後の予定としては、マニュアル作成→参加施設の募集→施設毎の研修会開催→一斉に調査開始の順で進めていく予定。7月31日に笹良部会長と増田委員が青森県立中央病院で開催される除痛率調査会議に参加後、マニュアルのたたき台を作成する事となった。

### 3. 調剤薬局における麻薬処方連携について

栗山委員からの議題事項であったが、栗山委員が欠席の為、次回の部会に繰り越しとする。

### 4. 在宅緩和地域連携パスの運用について

パイロット運用に向けて、那覇市立病院、きなクリニック、訪問看護ステーション大名の3施設と打ち合わせを行った。今後、2～3症例のパイロット運用後にパスの見直しを行い、本運用を開始して行く予定である。パスは琉大病院がんセンターで作成、運用フロー図は那覇市立病院で作成する。

### 5. 都道府県がん診療連携協議会緩和ケア部会委員の推薦について

都道府県の緩和ケア部会委員に笹良部会長が推薦され承認された。

### 6. 在宅マップの改定について

現在、完成しているマップを今月中に委員の皆様を確認していただき、改訂に関する意見を伺うこととなった。

### 7. その他

#### ①緩和ケアフォローアップ研修会について

次回の部会で緩和ケアフォローアップ研修会について協議することが決まった。

開催月は来年2月予定で、詳しい日程についてはメーリングリストで確認を行う。

#### ②来年度から緩和ケア研修会開催施設を増やす件について

指導者研修会修了者が在籍する施設へ呼びかけを行い、今年度内に説明会を開催する。